

社会福祉法人 平成会



社会福祉法人 平成会

不老乃郷

広報誌

Vol.103

自分らしく生きることを支えます

発行 令和2年2月15日



3.3(火)
ひな祭り

不老の郷の玄関には、毎年見事なひな壇が飾られます。

4.19(日)
ふれあい食事会

ご家族の方と一緒においしい食事をいただきます。

5.5(火)
端午の節句

菖蒲の節句とも言われます。皆さんで柏餅をいただきます。

遊くらじ 悠らし

Feature

特集

特別養護老人ホーム不老の郷 新年会

一年の計は元旦にあり。さらには、令和の計は令和最初の元旦にあり。そんな事で、令和になって初めての新年会が、華やかに行われました。

琴の音色がBGMで流れるなか、理事長による新年の挨拶が終ると、お待ちかねの乾杯です。オレンジやリンゴのジュースに混じって、ビールを高々と掲げる方もちらほら。料理は、赤飯をはじめ、黒豆や伊達巻き、紅白なます、煮物などが入った、おせち風の松花堂弁当。着物や振り袖で盛装した職員がテーブルを回って華を添え、新年を迎えた慶びを感じながら舌鼓を打ちました。

午後のお楽しみ会では、職員が『ソーラン節』を披露しました。いつの間にか入居者の方も混じっています。さらに、地域の囃子連で活



動している職員が、獅子舞とひょっとこで正月気分を盛り上げました。獅子舞に頭を噛まれて無病息災ですね。他にも、羽根を風船に変えて羽子板をしたり、けん玉やコマ回しをしたりと、皆さん童心に返ったような笑顔でした。鏡開きでは、お餅を焼いてお汁粉で食べました。高齢者になってお餅を食べるといふ事は、大きな



リスクを伴います。職員もとても緊張します。万が一の対応や態勢を整え、その最中の見守りに神経を注ぎます。もちろん、食べさせることが出来ない方もいらっしゃいますが、年に一度のお正月。少しでもその風物詩を感じていただきたいと考えています。そして、笑顔で話される「美味しかった」の一言が、緊張をほぐしてくれました。さて、一年の計は……そうですね。『今年も元気に過ごしましょう！』



hot time

入居者様との
楽しい話、
心温まる
エピソード。

Tさんは毎晩なかなか寝付けない方のひとりです。

その夜も寝ようとせずに食堂で過ごしていました。今夜もしばらくは寝ないのかなーと思っていると、Tさんは、いつも抱えているぬいぐるみのちーちゃんに向かって「ちーちゃん、眠いの？」と聞き出しました。

夜勤中だった職員Kさんは、これは寝ていただくチャンスだと思い、裏声でちーちゃんの声まねをして「おばあちゃ

ん、もう眠いよ、一緒に寝ようよ」と試してみました。そしてお部屋へお連れし、「ちーちゃんもそう言ってることだし、今夜はもう寝ましようか」と伝えてみました。するとTさんは「ここは変な声がある。こんな怖いところで寝てられっか！」と怒り心頭。Tさんがその夜寝付くのは朝方になってしまいました。今夜の介護は失敗失敗……、Tさん、ごめんなさい。

Report

デイサービスセンター

不老の郷

餅つき大会

令和元年12月14日(土)



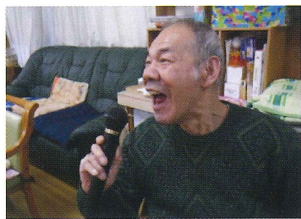
毎年恒例のもちつき大会を行いました。天候にも恵まれ、「よいしょ!よいしょ!」の掛け声のもと美味しいお餅がつきあがりしました。あんこや胡麻、きなこにおろしなどからめていただきました。多くのボランティアさんのご協力もあり、今年も盛大なもちつき大会となりました。

新年会

令和2年1月4日(土)



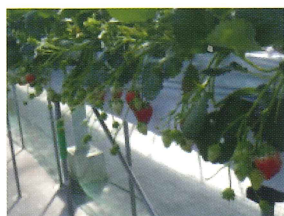
今年の新年会は「新春!紅白歌合戦!!」を開催しました。日頃からカラオケで鍛えた歌声が響きました。スタッフも張り切ってピンクレディーや和田アキ子さん、矢沢永吉さんに松田聖子さん、「♪東京だヨおっ母さん」などのモノマネを行いました。肝心の勝敗は!?!紅白仲良しく引き分けです。



外出リハビリ・いちご狩り

令和2年1月16日(木)

入間市にある「いちご園・大樹」へ外出リハビリとしていちご狩りにでかけました。毎年、お世話になっているいちご園です。今年も真っ赤に育った美味しいいちごをおなかいっぱいいただきました。



ボランティア紹介

不老の郷は数多くのボランティアの方に支えてもらっています。不老の郷でのボランティアの活動状況を紹介していきたいと思えます。順次様々なボランティアの方々を紹介してまいりますのでご期待ください。

今号は、デイサービスセンターお茶のみ処と特養不老の郷に月一回来ていただいております「セラピードックぽの」さんをご紹介します。

「セラピードックぽの」さんの慰問に来る犬たちのほとんどが保護犬です。保護犬の啓発運動も兼ねて、飯能近郊の高齢者施設で活動しています。

セラピードックとは犬と触れ合うことで心が癒され、ストレス緩和の効果があると言われています。表情が硬くあまり笑顔が見られない方が笑うようになったり、今まで動かなかったご利用者様の手が犬を撫でれるようになったり

不思議と元気になって会話が弾んだりと精神面、身体面に大きな効果が見られています。



家族会年末大掃除

昨年11月10日、毎年恒例のご家族様による年末大掃除が行われました。

施設内のテーブル、カーテンレール、壁等日頃掃除が行き届かない所を掃除していただき、入居者様は普段よりきれいになった施設で、新年を迎えることができました。ご参加いただきましたご家族様、本当にありがとうございます。

大掃除にご参加いただきましたご家族代表者様をご紹介します。たぐさいます。

- 金子 幸子様、志村 美穂様、
 - 重野 幸子様、小峯 清美様、
 - 田辺 馨様、古川 健司様、
 - 吉田 等様、内田 久男様、
 - 岩田 源雄様、臼井 良明様、
 - 小原 益実様、吉田 佳子様、
 - 志村 良三様、栗原 孝夫様、
 - 手塚 清美様、英 久子様、
 - 吉岡 和雄様、鈴木 勝博様、
- (18家族、28名のご参加)

大掃除ボランティア還元

年2回の大掃除 次回は5月24日(日)を予定しています。

次回参加していただいた方には、施設から御礼の意を込めて、施設利用料から参加人数一人につき500円を還元させていただきますので、奮ってご参加ください。

■ 問い合わせ先

042(557)3030

担当 不老の郷 中川

編集後記

冬は、職員が一年で一番緊張する季節です。

インフルエンザなどの感染症に十分気を付けながら、令和でもお元気な姿をお伝えしていけたらと思っています。



還元内容

500円×参加人数=翌月施設利用料から差し引きます。